



平成23年8月19日

京都市環境政策局
〔循環型社会推進部
循環企画課
TEL 213-4930〕

財団法人京都高度技術研究所
〔新事業創出支援部
TEL 315-3708〕

平成23年度「京^{みやこ}の環境みらい創生事業」事業プランの募集について
～「全国の英知」を京都に結集 最長3年間、最大1,000万円を助成～

京都市では、「環境モデル都市・京都」として、家庭ごみ有料指定袋制による財源を活用し、「低炭素社会」「循環型社会」の構築に資する先進的な取組に関するアイデアを全国から公募し、最長3年間にわたり**最大で1,000万円**の研究開発資金を助成する「京（みやこ）の環境みらい創生事業」を実施しています。

この度、平成23年度の助成事業を下記のとおり募集しますので、お知らせします。

記

1 事業概要

(1) 目的

環境分野の優れた技術シーズや斬新なアイデアを全国から公募し、新規性及び独自性に優れ、かつ実現性の高い研究開発等を促進することにより、本市における環境関連技術・サービス・情報の集積を図り、更なる「低炭素社会」「循環型社会」の構築に向けた取組を推進する。

(2) 助成対象

開発成果の実用化を目指す、環境分野での先進的な取組で、次の①～③に該当するものを助成対象とします。

- ① 新技術・新製品の開発
- ② 在来技術・在来製品の開発・改良
- ③ 試作品の商品化に向けた開発

※製品開発及び開発成果は、「ものづくり」に限定せず、例えばKES認証制度など環境に関する「仕組みづくり」を含みます。

(3) 助成内容

- ア 助成額 1件につき、総額1,000万円以内（全助成期間を通じた総額）
- イ 助成率 助成対象と認められる経費の5分の4以内
- ウ 助成期間 最長3年間

(4) 対象者

- ア 京都市内に事業所（研究機関、工場などを含む。）を有する、企業、個人、特定非営利活動法人など
- イ 京都市内に事業所（研究機関、工場などを含む。）を有さないものの、本市内の事業者と連携して事業を実施する、本市の環境行政への貢献が特に期待できるなど、本市への貢献度が高いと判断される取組を実施する企業、個人、特定非営利活動法人など

2 特 徴

(1) 環境分野における先進的取組を全国から京都市内に誘導

「低炭素社会」、「循環型社会」の構築に向けた先進的な取組を全国から公募し、大企業を含めた幅広い事業者等が、その実用化を目指すことにより、本市における環境関連技術・サービス・情報の集積と蓄積を図る。

(2) 複数年度にわたる助成

環境分野での先進的な取組が事業化に至るまで長期間に及ぶことを想定し、助成期間を最長で3年間にわたり、最大1,000万円を助成する。

(3) 「収益納付制度」を採用

助成完了後5年間は、助成対象事業の事業化状況を毎年報告してもらい、助成事業の事業化により収益が生じた場合は、助成額を上限に収益の一部を京都市に納付していただく。

(4) 市民への成果発表

本事業のPRや事業の透明性を確保するとともに、京都市民の皆様の環境意識をより高めていただくため、「助成事業活動成果報告会」を開催する。

3 募集・選考スケジュール

(1) 募集期間

平成23年8月22日（月）から平成23年10月21日（金）まで

※ 募集案内及び提出書類は、京都市環境政策局循環型社会推進部ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000078279.html> からダウンロードできます。

(2) 選考過程

選考は、書類による資格要件等の審査及び書面・面接からなる事業内容等の審査により行います。

23年10月下旬から	資格審査	提出された応募書類による資格要件審査
	予備審査	提出された応募書類による簡易な書類審査
23年11月中旬から	書面審査	提出された応募書類による専門的・学術的見地からの書類審査（※）
23年12月下旬	面接審査	応募者からのプレゼンテーションによる審査（※）
	採 択	選考結果の通知

（※）書面審査と面接審査は専門的・学術的な評価によるものであることから、外部有識者等で構成する「事業採択審査委員会」を設置し、採択に係る審査・評価等を行う。

審査は、応募された事業の先進性・公益性、本市環境行政への貢献度、実現可能性及び資金計画の妥当性などに着眼して行う。

4 問合せ先

（ア）京都市 環境政策局 循環型社会推進部

循環企画課 減量企画担当 吉田，藤岡

〒604-0924 京都市中京区河原町通二条下ルー一之船入町 384 番地

ヤサカ河原町ビル 8 階

電話：075-213-4930 Fax：075-213-0453

（イ）財団法人京都高度技術研究所 新事業創出支援部 山口，孝本

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 番地

電話：075-315-3708 Fax：075-315-6634

京の環境みらい創生事業 採択事業（平成22年度・21年度）

《平成22年度新規採択事業》

1	申請者	アクアフェアリー株式会社
	事業テーマ	低炭素社会型携帯燃料電池の使用後廃棄物の更なる削減技術の確立
	助成金額	22年度：3,200千円 23年度：6,800千円
	概要	アクアフェアリー株式会社の実用化に向けて開発を続けている「水素利用型携帯燃料電池」で使用する交換カートリッジの性能を向上させ、環境負荷の低減を図る。
2	申請者	笠井産業株式会社
	事業テーマ	京都発!!省エネ率50%以上を実現する、個人別空調照明システムの実証開発
	助成金額	22年度：3,500千円 平成23年度：1,600千円
	概要	個人の位置の識別によって効果的、効率的な空調や照明を行うとともに、蛍光管をLED化することで、省エネ効果の大きい「個人別空調照明システム」を開発する。総合省エネ率は、従来比50%以上を目指す。

《平成21年度新規採択事業》

1	申請者	株式会社 エックスレイ プレシジョン
	事業テーマ	循環型社会の構築に有効なリサイクル元素分析システムの開発と事業化
	助成金額	平成21年度：4,780千円 平成22年度：2,980千円
	概要	一般ごみや産業廃棄物の中に含まれるレアメタルを、ごみ処理施設の現場において効果的に分析できる蛍光X線透視分析機器を開発し、レアメタル回収の促進に繋げる。
2	申請者	京セミ株式会社
	事業テーマ	デザイン性に優れた太陽電池による充電機能を備えたランタンの開発
	助成金額	平成21年度：7,900千円 平成22年度：2,000千円
	概要	京セミが独自に開発した球状太陽電池（登録商標名「スフェラー®」）を用いて、昼間に充電し、夜間に点灯するデザイン性に優れたランタンを製造する。
3	申請者	テイカ精密株式会社
	事業テーマ	切り替え式電源システムによる長寿命・省エネLED蛍光管の開発・製造
	助成金額	平成21年度：4,820千円 平成22年度：4,460千円
	概要	長寿命の電源システム（切り替え方式）を開発するとともに、LED蛍光灯の樹脂カバーにレンズ機能を付加し照明効率を上げることにより、長寿命で、省電力のLED蛍光管を製造する。
4	申請者	ミヤコテック株式会社
	事業テーマ	環境対応型成形素材開発と市場ニーズに対応できる製法技術確立
	助成金額	平成21年度：5,200千円 平成22年度：4,600千円
	概要	植物由来原料を用いた梱包用緩衝材等の製造を目指し、「竹粉末」やサトウキビの搾りかすである「バガス」を用いた新たな発泡体製法の確立を進めていく。